

令和2年度 第2回岡山県入札・契約適正化委員会 議事概要

開催日時・場所	令和3年2月8日(月) 13:30~15:45 ピュアリティまきび 橋												
出席委員	高橋 正徳(元岡山大学准教授):委員長、 難波 秀明(弁護士)、石田 麻衣(弁護士)、山名 千代(建築士)、 鳥越 貞成(公認会計士)以上 5名 出席												
議事内容	審議対象期間:令和2年4月1日~令和2年9月30日												
1 談合情報の取扱状況について	審議対象期間の談合情報について、該当がなかった旨を報告した。												
2 指名停止の状況について	<p>令和2年度上半期指名停止の状況を報告した。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>指名停止理由(指名停止等要領該当条項)</th> <th>件数(件)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>請負契約違反 (3号)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>建設業法その他の法令に基づく行政処分 (4号)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>不正又は不誠実な行為(入札無断欠席等) (17号)</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>7</td> </tr> </tbody> </table> <p>*上記以外に厳重注意を行ったものが11件。</p>			指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数(件)	請負契約違反 (3号)	1	建設業法その他の法令に基づく行政処分 (4号)	1	不正又は不誠実な行為(入札無断欠席等) (17号)	5	合計	7
指名停止理由(指名停止等要領該当条項)	件数(件)												
請負契約違反 (3号)	1												
建設業法その他の法令に基づく行政処分 (4号)	1												
不正又は不誠実な行為(入札無断欠席等) (17号)	5												
合計	7												
3 抽出事案の説明及び審議	<p>県の発注工事の中から、委員が事前に抽出した5件について、発注部局からの説明の後、委員による審議を行った結果、5件全てについて適正に入札・契約がなされているものと判断された。</p>												
工事名	入札方式	契約金額 (千円:税込)	発注機関										
①高梁地域事務所庁舎用非常用発電設備設置工事	一般競争入札(条件付) *総合評価 *低入札価格調査	164,010	総務部財産活用課										
②送水1号線布設替工事(9工区)	一般競争入札(条件付) *総合評価	444,950	企業局施設課										
③水利施設等保全高度化事業(一般型)西部水路1工区工事	指名競争入札	37,730	美作県民局農林水産事業部 勝英地域農地農村整備室										
④公共河川工事(岡橋下部工)	一般競争入札(条件付) *総合評価	166,100	備中県民局建設部 河川激甚災害対策班										
⑤公共河川工事(与井堰下部工)	一般競争入札(条件付)	75,900	備中県民局建設部 井笠地域工務課										

6 委員からの意見・質問、その回答	次のとおり
7 委員会による意見の具申又は勧告	なし

委員からの主な意見・質問、それに対する回答等

議事の概要／各委員の質問・意見	回答概要など
1 談合情報について	
意見等、特になし	
2 指名停止の状況について	
意見等、特になし	
3 抽出事案の説明及び審議	
①総務部：高梁地域事務所庁舎用非常用発電設備設置工事	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上半期全発注工事で契約金額の合計額が2番目に大きい業者（建設工事共同企業体による契約は除く。）が落札した工事のうち、最大の契約額でかつ低入札価格調査の工事を抽出した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・施工実績、配置予定技術者能力、企業体制、地域貢献などを事前に整理し、応札すれば価格が高くても工事を取れる可能性があると思うが、揃えるのは難しいのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・加算点としては9点とか7点とかであり、評価値が50点台のところでも、それなりの加算点数は出ている状況である。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・入札価格のウェイトより加算点が多い業者が必然的に落札するという傾向が強いと感じている。特定の業者に偏った気がしているが如何か。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合評価方式の目的そのものが、良質な施工を求めるものであり、高得点・高評価の業者を優遇するという意味合いにおいて、加算をしているというところがある。</li> <li>・偏っているときが見受けられることはあり、なるべく業者が偏らないよう、チャレンジ型等の方法を実施している。</li> </ul>

②企業局：送水1号線布設替工事（9工区）	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総合評価落札方式で入札業者が3者であり、契約金額が令和2年度下半期最高額の工事を抽出した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・今回のように単価が大きく、長期にわたり大規模な工事を分割して、順次発注している方式の工事では、同じような共同企業体で回している状況は特にないという理解でよいか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総合評価の点数の関係もあり、大きな企業がやるが多くなっている。実績の関係で、過去の実績があるところが有利になってしまうような点は多少あるが、今回の入札結果については十分競争性が確保されていると考えている。</li> </ul>
③農林水産部：水利施設等保全高度化事業（一般型）西部水路 1工区工事	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・同時期に開札、概ね同一工期、同一地域、同種の工事で、同じ4者が入札し、4者それぞれが落札し、落札率は、99.6%～99.9%と高い。このうちで、落札率、契約金額の最も高い工事を抽出した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・工事一覧表を見ると、同時に発注された工区が他にもあるようだが、きれいに4者で分け合っている。他の四つの別の工区の工事と並べた場合について、県の方は発注者として特に観察などはしていないのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・積算するための資料は公表されているので、正確に積算できると考えている。各業者は地元条件などをいろいろ考慮し、実際に実施できる工事費を計算した結果がこの金額になったと考えている。</li> </ul>
④土木部：公共 河川工事（岡橋下部工）	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・上半期の全発注工事で契約金額の合計額が最も大きい業者（建設工事共同企業体による契約は除く。）が落札した工事のうち、最大の契約額の工事を抽出した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・先ほど積算技術が高まっていて価格がわかるという話を伺ったが、今回結</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・提出された内訳書等から見た限りでは、なぜ高くなったのかわからない。実行予算等を考慮した上で入札したとは思</li> </ul>

<p>構高い金額で一者だけ入れてきているのはどういう事情か。</p>	<p>が、解明できなかった。</p>
<p>⑤土木部：公共 河川工事（与井井堰下部工）</p>	
<p>《本事案の抽出理由》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全発注工事で上半期落札件数が最も多い業者が落札した工事11件（落札率99.7%～99.0%）のうち、落札率がもっとも高い工事を抽出した。</li> </ul>	
<ul style="list-style-type: none"> <li>・トップの会社は何らかの理由で失格になるなどした場合に、次点が2者並んでいる場合、この2者による抽選なのかそれとも再入札のような形になるのか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クジ引きで決定する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>・井原市は確かに平成31年4月以降、つまり災害の影響が出始めたであろう時期を境目にはね上がってはいるが、それ以前から元々、県内でトップクラスに落札率が目立って高いエリアで、落札率が低い地域と高い地域は、災害の前と後で大きく変わっているわけではないのではないかと考える。（意見）</li> </ul>	
<p>4 その他</p>	
<p>意見等、特になし</p>	